河川海岸編

出来形管理基準及び規格値

編	章	節	条	枝番	エ	種	測	定項	1 目	規 格 値
5 河	1 堤	5 護	5		場所打コン	/クリートエ	基	準 高	f	±30
Ш	防	岸基					幅		w	-30
海岸	護	礎					高	٢	S h	-30
編	岸	エ					延	£	ŧL	-200
5 河	1 堤	5 護	6		海岸コン	クリートブロ	基	準 清	f ▽	±50
Щ	防	岸			// L		ブロ	コック厚	ī t	-20
海岸	· 護	基礎					ブロ	リック縦	幅w1	-20
編	岸	工					ブロ	リック横	i幅w2	-20
							延	£	ŧL	-200
					No. 11					
5 河	1 堤	6 護	4		海岸コン: ックエ	クリートブロ	基	準言	ij ▽	±50
川海	防•	岸 工					法 長 —	θ <	5m	-100
岸編	護岸						Q	ℓ ≧	5m	ℓ × (-2%)
ЛУНН	产						厚	5	£ t	-50
							延	£	ŧ L	-200

測 定 基 準	測 定 箇 所	摘要
施工延長 40m (測点間隔 25mの場合は 50m) につき 1 ヶ所、延長 40m (又は 50m) 以下のものは 1 施工箇所につき 2 ヶ所。	h w	
プロック個数 40 個につき 1 ヶ所の割で 測定。基準高、延長は施工延長 40m (測 点間隔 25mの場合は 50m) につき 1 ヶ 所、延長 40m (又は 50m) 以下のもの は 1 施工箇所につき 2 ヶ所。	t w_2	
施工延長 40m (測点間隔 25mの場合は 50m) につき 1 ヶ所、延長 40m (又は 50m) 以下のものは 1 施工箇所につき 2 ヶ所。	Q t	

15-264 15-265

編	章	節	条	枝番	工種	測	定項目	規格値
5 河	1 堤	6 護	5		コンクリート被覆工	基	準 高 ▽	±50
川海	防・	岸工				法 0 <3m 長		-50
岸	護	上				0	ℓ ≧3m	-100
編	岸					厚 さ ——	t <100	-20
						t	t ≧100	-30
						裏ì	込材厚t'	-50
						延	長 L	-200
_	1	C	0		ランカリ、「地運工			
5 河	1 堤	8 天	2		コンクリート被覆工		準高▽	±50
川海	防 •	端被				幅	W	-50
岸編	護岸	覆 工				厚		-10
7/2/10	/1					基	礎 厚 t'	-45
						延	長 L	-200
5 河	1 堤	9 波	3		波返工	基	準高▽	±50
川海	防 •	返 工					w1, w2	-30
岸編	護岸						5 h < 3m h 2, h 3	-50
孙田	戶						$h \ge 3m$ $h \ge 1$	-100
							長 L	-200

測 定 基 準	測	定	筃	所	摘	要
施工延長 40m (測点間隔 25mの場合は 50m) につき 1 ヶ所、延長 40m (又は 50m) 以下のものは 1 施工箇所につき 2 ヶ所。		t t	Q /	V L		
施工延長 40m (測点間隔 25mの場合は 50m) につき 1 ヶ所、延長 40m (又は 50m) 以下のものは 1 施工箇所につき 2 ヶ所。		7	v 7	t,		
施工延長 40m (測点間隔 25mの場合は 50m) につき 1 ヶ所、延長 40m (又は 50m) 以下のものは 1 施工箇所につき 2 ヶ所。		w	W2	h ₂		

編	章	節	条	枝番	I	種		測	定項	II	規格	値
5 河	2 突	4 突	4		捨石工			7	本 均	L	±50	
Ш	堤	堤基					基	= 3	表 面 均	ı L	±100	
海岸編	· 人 工	楚 礎 工					準	荒均	異形ブロッ (乱積)	の高さ	±500	
ЛУНН	岬	Т.					高	し	異形ブロッ (乱積) 以	外の高さ	±300	
							∇	被覆	異形ブロッ (乱積)	の高さ	±500	
								均し	異形ブロッ (乱積) 以		±300	
								法	長	Q	-100	
								天	端幅	w1	-100	
								天	端延長	L1	-200	
5 河	2 突	4 突	5		吸出し防止工			幅		w	-300	
川海	堤	堤基						延	長	L	-500	
岸編	人工岬	礎工										
5 河	2 突	5 突	2		捨石工		基準	(刮	ボブロック 積)の高さ	Ž	±500	
川海	堤	堤本					高▽		(乱積) 以外		±300	
岸編	人工	体 工						法	長	Q	-100	
	岬							天	端幅	w1	-100	
								天	端延長	L1	-200	

測 定 基 準	測 定 箇 所	摘要
施工延長 10mにつき、1測点当たり 5 点以上測定。 幅は施工延長 40m (測点間隔 25mの場合は 50m)につき 1ヶ所、延長 40m (又は 50m)以下のものは 1 施工箇所につき 2ヶ所、延長はセンターライン及び表裏法肩。	② ③ ④ ① w ₁ .(L ₁) ②	
施工延長 40m (測点間隔 25mの場合は 50m) につき 1 ヶ所、延長 40m (又は 50m) 以下のものは 1 施工箇所につき 2 ヶ所。		
施工延長 10mにつき、1 測点当たり 5 点以上測定。 幅は施工延長 40m (測点間隔 25mの場合は 50m) につき 1 ヶ所、延長 40m (又は 50m) 以下のものは 1 施工箇所につき 2 ヶ所、延長はセンターライン及び表裏法肩。	② ③ ④ ① ⑤	

編	章	節	条	枝番	工 種		規格値
5河川海岸編	早って突堤・人工岬	5 突堤本体工	5	仅备	上 復 海岸コンクリートブロックエ	関 足 頃 日	元 格 恒 ±300 ±500 ±ブロックの 高さの1/2 ーブロックの 高さの1/2 ーブロックの 高さの1/2
5河川海岸編	2 突堤・人工岬	5 突堤本体工	9		石砕工	基準高 ▽ 厚 さ t 高 a h < 3 m h ≥ 3 m 延 長 L	±50 -50 -50 -100 -200
5河川海岸編	2突堤・人工岬	5 突堤本体工	10		場所打コンクリート工	基準高▽ 幅 w 高 さ h 延 長 L	±30 -30 -30 -200

測 定 基 準	測 定 箇 所	摘要
施工延長 40m (測点間隔 25mの場合は 50m) につき 1 ヶ所、延長 40m (又は 50m) 以下のものは 1 施工箇所につき 2 ヶ所。延長は、センターラインで行う。	L L	
施工延長 40m (測点間隔 25mの場合は50m) につき 1 箇所 1 ヶ所、延長 40m (又は50m) 以下のものは 1 施工箇所につき 2 ヶ所。	h x	
施工延長 40m (測点間隔 25mの場合は 50m) につき 1 ヶ所、延長 40m (又は 50m)以下のものは 1 施工箇所につき 2 ヶ所。	h V	

編	章	節	条	枝番	I	種		測 7	定項	E E	担	格	値
5 河 川	2 突 堤	5 突 堤	11	1	ケーソンエ (ケーソン工集		バラス		华石、	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		±100	-
海岸編	・人工岬	本体工					トの基準高▽	2	ンクリ	J — F		±50	
							:	壁	厚	t 1		±10	
								幅		w	+3	30, -	-10
								高	さ	h 1	+3	30, -	-10
								長	さ	L	+3	30, -	-10
								底版厚	厚さ	t 2	+3	30, -	-10
							7	フーチ	ング高	iðh2	+3	80, -	-10
5河川海岸編	2 突堤・人工	5 突堤本体工	11	2	ケーソン工 (ケーソン工制	居付)	法線に対する出入 1、2			る出入	200 ケー 200	·ソン 00 t オ ±100 ·ソン 00 t り ±150	震満 重量 上
	岬								↑目地間 1'、2'	1隔	ケー 200 10 ケー 200	·ソン 10 t オ 10 以 ·ソン 10 t 以	重量 活 下 重量 上
5 河	2 突	5 突	11	3	ケーソン工 (突堤上部工)		基準		陸	上		±30	
川海	堤 •	堤 本			場所打コンク 海岸コンク		高▽		水	中		±50	
岸編	人工	体 工			ロック			厚	さ	t		±30	
	岬							幅		w		±30	
								長	さ	L		±30	

測 定 基 準	測 定 箇 所	摘要
各室中央部1ヶ所 底版完成時、各壁1ヶ所 各層完成時に中央部及び底版と天端は 両端 完成時、四隅 各層完成時に中央部及び底版と天端は 両端 底版完成時、各室中央部1ヶ所 底版完成時、四隅 据付完了後、両端2ヶ所	h_1 t_2 t_2 h_2 t_3 t_4 t_4 t_4 t_5	
据付完了後、天端 2 ヶ所	1' 1 2 1	
1室につき1ヶ所(中心)		

編	章	節	条	枝番	工	種	測	定工	頁 目	規格値
5 河	2 突	5 突	12	1	セルラーエ (セルラーエ	制作)	壁	<u>Ji</u>	享 t	±10
川海	堤	堤本			(1), 1	42117	幅		w	+20, -10
岸	人	体					高	č	≛ h	+20, -10
編	工岬	工					長	č	ż L	+20, -10
5 河	2 突	5 突	12	2	セルラー工 (セルラーエ	据付)		線に対 出入 1		±50
川海	堤 •	堤 本					隣担	接ブロ∵ ○間隔 1	ックと	50 以下
岸編	人 工	体 工								
	岬									
5	2	5	12	3	セルラー工		#	77.40		
河川	突堤	突堤			(突堤上部工 場所打コン		基準高	陸	上	±30
海岸	~ 人	本体			海岸コンクロック		∇	水	中	±50
編	工	工			499		厚	č	≛ t	±30
	岬						幅		W	±30
							長	č	ž L	±30
5 河	2 突	6 根	2		捨石工		基準		uyク据付面) の高さ	
川海	堤 •	固め						異形ブロ	リック据付面	1 +200
岸編	人工	工					法		₹ 0	-100
	岬						天	端	届 w	-100
							天	端 延	長 L	-200

測 定 基 準	測 定 箇 所	摘 要
型枠取外し後全数		
据付後ブロック1個に2ヶ所(各段毎)		
	1', 2 <u> </u>	
1室につき1ヶ所(中心)	$\begin{array}{c c} & & & & & \\ & & & & \\ & & & & \\ \hline & & & &$	
施工延長 10mにつき、1 測点当たり 5 点以上測定。 幅は施工延長 40m (測点間隔 25mの場合は 50m) につき 1ヶ所、延長 40m (又は 50m) 以下のものは 1 施工箇所につき 2ヶ所、延長はセンターライン及び	2 Jaw Jaw	

編	章	節	条	枝番	エ	種	測	定項	目	規格値
5 河川海岸編	2突堤・人工岬	6根固め工	ത		根固めブロック工	ック工	基準高 ▽	層	積	±300
								乱	積	\pm t $/2$
						厚	.	t	-20	
						幅w ₁ w ₂	層	積	-20	
							乱	積	- t/2	
							延長 L1	層	積	-200
						L_2	乱	積	- t ∕2	
5 河川海岸編	2 突堤・人工岬	7 消波工	3		消波ブロック工	基準高 ▽	層	積	±300	
							乱	積	\pm t/2	
						厚	<i>.</i>	t	-20	
				İ		幅	w1,	w2	-20	
						延長 L1, L2		-200		
5 河	3海域堤防(人工リーフ、離岸堤、潜堤)	3 海域堤基礎工	3		捨石工		本 均	l	±50	
川海							基荒	(到積)	ック据付面 の高さ	±500
一						準しり	異形ブロ	ック据付面 以外の高さ	±300	
							被覆均し	異形ブロ	ック据付面の高さ	±500
								異形ブロ	ック据付面 以外の高さ	±300
							法	長	Q	-100
							天	端幅	W1	-100
							天	端延長	L1	-200

測 定 基 準	測 定 箇 所	摘要
施工延長 40m (測点間隔 25mの場合は50m) につき 1 ヶ所、延長 40m (又は50m) 以下のものは 1 施工箇所につき 2 ヶ所。 幅、厚さは 40 個につき 1 ヶ所測定。	L_1 W_2 L_2 L_2 L_3	
施工延長 40m (測点間隔 25mの場合は50m) につき 1 ヶ所。延長 40m (又は50m) 以下のものは 1 施工箇所につき 2 ヶ所。 幅、厚さは 40 個につき 1 ヶ所所測定。	L_1 W_2 L_2 L_2	
施工延長 10mにつき、1測点当たり 5点以上測定。 幅は施工延長 40m(測点間隔 25mの場合は 50m)につき 1ヶ所、延長 40m(又は 50m)以下のものは 1 施工箇所につき 2ヶ所、延長はセンターライン及び表裏法肩。	② ③ ④ w ₁ . (L ₁)	